

定期点検結果報告書

令和 7 年 2 月 6 日

所在地 群馬県前橋市小相木町 2 1 4
 受注者 商号又は名称 三和シャッター工業株式会社
 群馬メンテサービスセンター
 代表者の氏名 所 長 小 杉 恭 平

建築基準法第 1 2 条第 4 項に基づく定期点検の結果を報告します。

1 点検対象施設

名 称	ジョブセンターまえばし
主 用 途	総合的就職支援施設
所 在 地	前橋市大渡町二丁目 3 番地 1 5

2 点検者

資 格 等	☐ () 建築士 () 登録 第 号
	☐ 特定建築物調査員 第 号
	☒ 防火設備検査員 第 B00013156 号
氏 名	竹村 友秀
所 属	三和シャッター工業株式会社 東日本事業本部 関東事業部 群馬ブロック 群馬メンテサービスセンター
所 在 地	前橋市小相木町 2 1 4
電 話 番 号	0 2 7 - 2 5 3 - 6 0 1 1

3 対象建築物概要

主 要 用 途	総合的就職支援施設
構 造 ・ 階 数	鉄筋コンクリート造・地上 3 階・地下 0 階
延 べ 面 積	1, 3 5 3. 7 7 m ²
竣 工 年 月	昭和 4 7 年 3 月 3 1 日

4 対象防火設備の概要

防火扉	2 枚	防火シャッター	枚
耐火クロススクリーン	枚	ドレンチャー	台

5 定期点検概要

点 検 実 施 日	2 0 2 6 年 1 月 7 日
指摘の概要	(7) 壁穴区画温度ヒューズ装置設置 (既存不適格)
点 検 履 歴	<前回> 建築物: 年 月 日 建築設備 年 月 日

[illegible]

点検項目等				設置の有無	点検結果					担当点検者番号
番号	項目名		指摘なし		緊急	補修検討	経過観察	既存不適格		
耐火クロススクリーン	(1)	耐火クロススクリーン	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況	×					
	(2)		駆動装置	ローラチェーンの劣化及び損傷の状況	×					
	(3)		カーテン部	耐火クロス及び座板の劣化及び損傷の状況	×					
	(4)			吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況	×					
	(5)			ケース	劣化及び損傷の状況	×				
	(6)			まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況	×				
	(7)		危害防止装置	危害防止用連動中継器の配線の状況	×					
	(8)			危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況	×					
	(9)			危害防止装置用予備電源の容量の状況	×					
	(10)			座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況	×					
	(11)			作動の状況	×					
	(12)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	×					
	(13)			感知の状況	×					
	(14)		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	×					
	(15)			結線接続の状況	×					
	(16)			接地の状況	×					
	(17)			予備電源への切り替えの状況	×					
	(18)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	×					
	(19)			容量の状況	×					
	(20)			自動閉鎖装置	設置の状況	×				
	(21)		手動閉鎖装置	設置の状況	×					
	(22)	総合的な作動の状況		耐火クロススクリーンの閉鎖の状況	×					
	(23)			防火区画の形成の状況	×					
上記以外の点検項目										
ドレンチャー等	(1)	ドレンチャー等	設置場所の周囲状況	作動の障害となる物品の放置の状況	×					
	(2)		散水ヘッド	散水ヘッドの設置の状況	×					
	(3)		開閉弁	開閉弁の状況	×					
	(4)		排水設備	排水の状況	×					
	(5)		水源	貯水槽の劣化及び損傷、水質並びに水量の状況	×					
	(6)			給水装置の状況	×					
	(7)		加圧送水装置	ポンプ制御盤のスイッチ類及び表示灯の状況	×					
	(8)				結線接続の状況	×				
	(9)				接地の状況	×				
	(10)				ポンプ及び電動機の状況	×				
	(11)				加圧送水装置用予備電源への切り替えの状況	×				
	(12)				加圧送水装置用予備電源の劣化及び損傷の状況	×				
	(13)				加圧送水装置用予備電源の容量の状況	×				
	(14)			圧力計、呼水栓、起動用圧力スイッチ等の付属装置の状況	×					
	(15)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	×					
	(16)			感知の状況	×					
	(17)		制御盤	スイッチ類及び表示灯の状況	×					
	(18)				結線接続の状況	×				
	(19)				接地の状況	×				
	(20)				予備電源への切り替えの状況	×				
	(21)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	×					
	(22)			容量の状況	×					
	(23)			自動作動装置	設置の状況	×				
	(24)		手動作動装置	設置の状況	×					
	(25)	総合的な作動の状況		ドレンチャー等の作動の状況	×					
	(26)			防火区画の形成の状況	×					
上記以外の点検項目										
小 計				6	5	0	0	0	1	0

(注意)

- この書類は、建築物ごとに作成してください。
- 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- 「当該点検に関与した点検者」欄は、様式1「定期点検結果報告書」の「2 点検者」欄に記入した点検者について記入し、「点検者番号」欄に点検者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築物の点検を行った点検者が1人の場合は、その他の点検者欄は削除して構いません。
- 「設置の有無」欄は、当該施設に点検項目の部位・設備等がある場合は「○」、部位・設備等がない場合は「×」を記入してください。
- 「点検結果」欄は、告示第723号別表に掲げる点検項目について、同別表の判定基準に該当する場合に○印を記入してください。なお、当該部分の状態に応じ、次のとおり区分に該当するものに○を記入してください。
 - 「緊急」: 緊急で補修・改善等が必要と判断する箇所（特に人身事故のおそれなど安全面で緊急対応が必要な箇所は、すみやかに発注者へ報告してください）
 - 「補修検討」: 緊急対応が必要ではないが、既に何かしらの不具合が発生しているため、今後の状況に応じて補修・改善等の検討が必要と判断する箇所
 - 「経過観察」: 現時点で安全上の支障はないが、劣化状況等の継続した確認が必要な箇所
 - 「既存不適格」: 建築基準法第3条第3項の規定の適用を受けているものであることが確認された箇所
 - 「指摘なし」: 上記のいずれにも該当しない箇所
- 「担当点検者番号」欄は、「点検に関与した点検者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築物の点検を行った点検者が1人の場合は、記入しなくても構いません。

特記事項					
通し 番号	点検項目等		点検結果	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等
	番号	項目名			
1	7	連動機構:温度ヒューズ装置	既存不適格	堅穴区画温度ヒューズ装置設置	煙感知器連動起動へ改修
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					

(注意)

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「特記事項」は、「損傷、腐食、その他の劣化状況に係るもの」と「その他」に区分して作成してください。
- ④ 「特記事項」は、点検の結果、「緊急」「補修検討」「経過観察」「要経過観察」がある場合に、該当する点検項目の番号(各様式で整合された番号)、点検項目、点検結果(点検結果表(様式2-1)の点検結果区分を転記)を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の配置図及び各階平面図を添付し、指摘(特記すべき事項を含む)のあった箇所や撮影した写真の位置等を明記してください。